

コンピュータ活用リーフレット ～1人1台のコンピュータを活用しよう～

なぜコンピュータを使用するの？

いままでの授業や学校生活の中で、ICTを活用することにより、さらなる学習の充実や理解を深めることができるように、またこれからの急速な情報通信技術（ICT）の進展や、グローバル化など、変化の激しい社会を乗り越えていくための「生きる力」を育成するために和歌山市は一人1台のコンピュータを用意しました。

1. コンピュータを使うルールを確認しよう

これから授業や学校生活で活躍する自分のコンピュータです。このコンピュータを扱う上でのルールについて確認しましょう。

コンピュータ使用上のルール

（和歌山市教育委員会）

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、コンピュータを上手に活用していくことが大切です。コンピュータはみなさんの家庭学習に役立てるための道具です。便利な道具である反面、心配されることもたくさんあります。

そのため、和歌山市教育委員会では、「コンピュータ活用ルール」を定めました。みなさんでこのルールを守り、「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

・和歌山市教育委員会から貸し出すコンピュータは、学校での授業や家庭学習のために使うことが目的です。学習活動にかかわること以外では使わないようにしましょう。

2 コンピュータの利用

- ・精密機器なので、丁寧に扱ってください。
（落とさないように・水に濡らさないように・直接床上に置かない・直射日光をさけるなど）
- ・アプリ等を無断でダウンロードすることはやめてください。
- ・SNSサービス（LINE/Twitter/Instagramなど）は利用しないでください。
- ・貸し出されているコンピュータを他人に貸したり、使わせたりしないでください。また、売却したり譲渡したりしないでください。

3 個人情報について

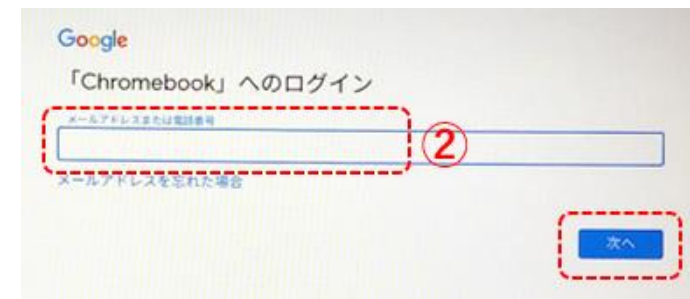
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）はインターネット上に絶対にあげてはいけません。
- ・学校から配布されたID・パスワードは自分で管理します。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを書き込まないでください。

4 コンピュータ利用の場所

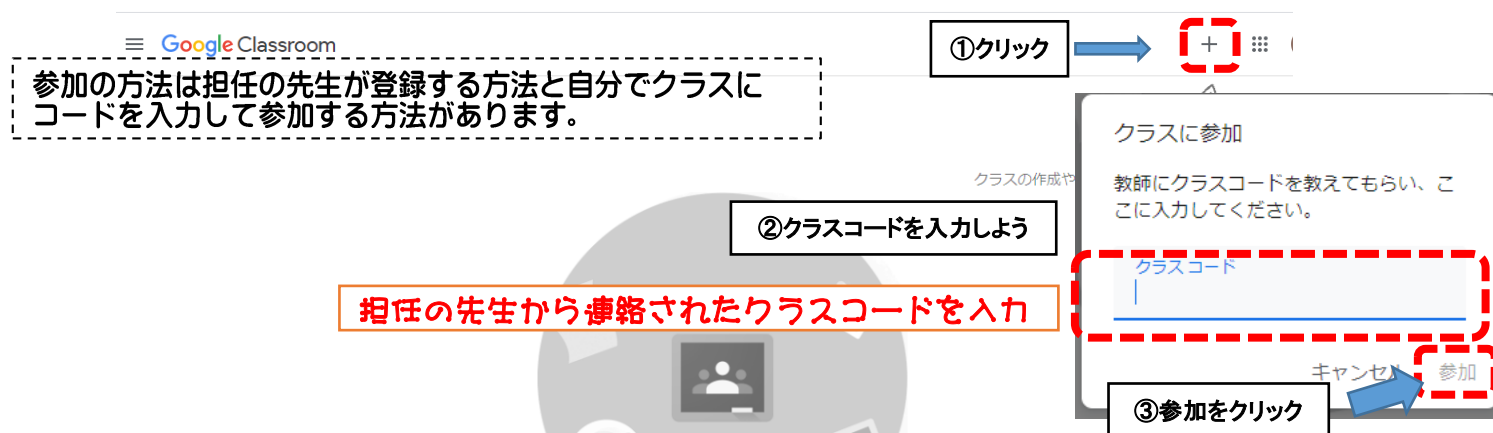
- ・学校での保管は必ず所定の電源保管庫に入れて、充電しておこう。
- ・家庭での使用は原則として、家族の目が届くところで利用しよう。
- ・食事中や入浴中、トイレ中などの別のことをしながらの利用はやめましょう。

2. コンピュータの電源を入れて、ログインしてみよう

電源を入れると、ログイン画面が表示されます。学校から配布されたアカウントカードを用意し、アカウントの@よりも前の部分を入力しましょう。その後パスワードを入力するとログインができます。また、カードは大切に管理しましょう。



3. Google classroomでクラスを登録しよう



4. やってみよう（試しにいろいろなアプリを使ってみよう）

①健康チェック

先生から送られてきた健康チェックのリンクにアクセスし、健康チェックをしてみよう。完成したら「送信」を押してみよう。



◎協働編集してみよう

みんなで協働編集をしてみましょう。
お題は・・・

◎情報モラルを考えよう

QRコードを読み取って、情報モラルについてのサイトを見ながら、情報モラルについて考えよう。



◎タイピング練習に挑戦

QRコードを読み取って、タッチタイピングに挑戦しよう！何回も練習すればどんどん速く打てるようになるよ！



5. 使用した後はシャットダウンし、電源保管庫に保管しよう

使用した後は必ずシャットダウンし、必ず電源保管庫に保管するようにしよう。また、充電するために電源コードをさしておこう。

今あなたが使用しているコンピュータは卒業まで使用します。責任を持って大切にそして有効に活用してください。

<Google Classroom>



課題の配付・回収
採点・メッセージなど
送ることができます。

<Googleスライド>



発表資料を作成
意見をコメントと
して残せます

<インターネット
ブラウザ>



インターネットで情
報を検索できます

<Jamboard>



離れた場所からで
も簡単にアイデア
を形にして共有で
きる、共同作業に
最適なデジタルホ
ワイトボードです

<Google Earth>



世界の地図や地形
を立体的に調べ
ることが出来ます

<Webex Meetings>



オンラインホーム
ルームや授業など
で使用します。

<ウゴトル>



スポーツやダンス
などの動きを、動
きのまま学んだり、
伝えるためのツ
ールです。

<QRコードリーダー>



安定してQRコード
とバーコードを読
み取ることができます。

<マルチタイマー>



ストップウォッチ、
タイマーから、同
時動作可能なタイ
マーまであります。

< powerDirector >



簡単操作の動画編
集アプリです。短
時間で本格的・高
画質なビデオを作
成できます。

和歌山市のGIGAスクール構想・よくある質問について

Q1：GIGAスクール端末はいつまで貸し出してくれますか？

⇒端末の貸し出し期間は卒業するまでとなります。年度途中にきちんと所有しているかチェックを行います。大切に扱いましょう。

Q2：GIGAスクール端末は家庭のコンピュータと同じように使用できますか？

⇒GIGAスクール端末は、あくまでも学習用です。学校での学習、家庭学習に使用してください。

Q3：Web閲覧について、フィルタリングなど設定されていますか？

⇒端末にはフィルタリングの設定がされており、有害なWebサイトへのアクセスはできない設定になっております。また、端末で閲覧した内容等は取り消しができないような仕組みになっており、どのような使い方をしたか調べることができます。

Q4：端末に個人でアプリをインストールすることができますか？

⇒使用できるアプリは、学校で一括管理されていますので、個人でインストールが出来ない設定になっています。

Q5：破損や紛失した場合はどのようにすればいいですか？

⇒破損・紛失した場合は、学校にいつ、どのような状況かなどをご連絡ください。

Q6：家庭学習でGIGAスクール端末は、どのような利用ができますか？

⇒カルテック（CULTEK）のID・パスワードが学校から配布されていますので、表のQRコードを読み取り、ドリル教材に取り組むことができます。
また、学校からの課題に取り組んだり、教科書の中にあるQRコードを読み取り、ドリルや動画資料の閲覧、英文のリスニングなどを利用して、自分のペースで学習を進めることができます。

「未来の学び」を目指して

～GIGAスクール構想コンピュータを使ってみよう～

いよいよ和歌山市のGIGAスクール構想が始動します！

GIGAスクール構想は、2019年12月に文部科学省が発表した、令和時代のスタンダードな学校像をめざすため、全国一律のICT環境整備を進める施策です。
GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略であり、「すべての子どもたちにとってグローバル人材・革新を起こせる人材になるための入り口」という意味です。



和歌山市のGIGAスクール構想実現へ向けた取組

和歌山市においても今年度GIGAスクール構想の実現に向け、高速大容量の通信ネットワークの整備、並びに児童生徒1人1台端末を全小中学校・義務教育学校に整備し、貸し出します。
このリーフレットでは、和歌山市GIGAスクール構想の取組を紹介いたします。



学校で



家庭で



学校でも家庭でも使ってもらえるコンピュータに

カルテック（CULTEK）

学校から配布されたID・パスワードを使って、家庭学習できるサイトです。自分の学習状況に応じて、予習・復習ができます。



NHK for school

NHKが放送している番組の動画クリップ集です。学年別や教科別にまとめられており、家庭学習に役立つサイトです。



プログラミング学習

きのくにICT教育に関するプログラミング学習で使用する「プログル」「アルゴリズム」「スクラッチ」や「レゴマインドストーム」があります。

